

科目名	対象学科・学年 教育教福2 回生	担当者
児童文学		金川 廣一郎
授業テーマ 児童文学から学べること（保育者の目で、そして教師の目で）		
授業の概要と目標 児童文学とは「児童を読者対象にした文学の総称」（「日本語大辞典」講談社刊）とある。絵本を含むこれらの読み物は、子どもの知的発達および情操面での豊かな発育をめざす上で欠かせないものである。指導者である私たちは、どのように児童文学の特性を理解し、どのように子どもたちに与えればよいかを分析的に考える。このことにより、子どもに関わる専門職という自覚と子どもの視点に立つ大切さを学びたい。また、演習も取り入れさまざまなことを調査し発表してもらいたい。		
評価方法 出席状況とレポート・発表状況などによって評価する。		
テキスト 随時、プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 特になし	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーションと児童文学の定義について		
2. 海外の児童文学作家① イソップ・アンデルセン・グリム兄弟		
3. 児童文学の創作について① テーマや技法・注意点等		
4. 児童文学の創作について② 過去の作品紹介		
5. 海外の児童文学作家② リンドグレーン・エンデ・ケストナーなど		
6. 海外の児童文学の流れ 19世紀以前と19世紀以降を比較して		
7. 海外の児童文学作家③ レオ・レオニ		
8. 日本児童文学史① 明治時代		
10. 日本児童文学史② 大正時代		
11. 日本児童文学史③ 昭和前期		
12. 日本児童文学史④ 昭和後期		
13. 童話・童謡 「鈴木三重吉」と「赤い鳥」		
14. 児童文学作家① 「小川未明」「巖谷小波」		
15. 児童文学作家② 「浜田広介」「千葉省三」「坪田譲治」		
16. 児童文学作家③ 「新美南吉」		
17. 児童文学作家④ 「宮沢賢治」		
18. 児童文学作家⑤ 「あまんきみこ」「松谷みよ子」		
19. 児童文学作家⑥ 「灰谷健次郎」「今江祥智」		
20. 絵本について 絵本作家及びその代表作		
21. 推薦図書の講読 受講者が推薦する書籍の購読会		
22. 推薦図書の講読 受講者が推薦する書籍の購読会		
23. 演習① 『ごんぎつね』（新美南吉）：『チロヌップのきつね』（高橋宏幸）：『きつねの窓』（安房直子）		
24. 演習② 『てぶくろをかみこ』（新美南吉）：『かさこじぞう』（岩崎京子）：『白いぼうし』（あまんきみこ）		
25. 演習③ 『かわいそうなぞう』（土家由岐雄）：『ひとつの花』（今西祐行）：『ちいちゃんのかげおくり』（あまんきみこ）		
26. 創作児童文学の交流① 自作児童文学作品の発表会		
27. 創作児童文学の交流② 自作児童文学作品の発表会		
28. 創作児童文学の交流③ 自作児童文学作品の感想の交流		
28. 児童文学と映画の間		
30. まとめ		